

第76回下北美術展 入賞者一覧

◆絵画の部

《特選》

上路 幸祈(東通小4年)

《準特選》

濱田 志鍊(東通小3年)

西山 海里(東通中3年)

◆書道の部

《特選》

四ツ谷 秋桜(東通中2年)

《準特選》

四ツ谷 桃舞(東通小5年)

《特選》上路 幸祈さん
『友達と図書館』《特選》四ツ谷 秋桜さん
『松風千里』

下北地方公民館連絡協議会が主催する第76回下北美術展(児童・生徒の部)にて、東通小学校・東通中学校から、計31点の児童・生徒の作品が入賞しました!このうち、特選・準特選に選ばれた5名を紹介します。

恒久平和を祈り 東通村戦没者追悼式 開催



慰霊碑を参拝する畑中村長



献花をする川端議長



追悼のことばを述べる坂本会長

9月11日、第73回東通村戦没者追悼式が執り行われました。先の大戦で犠牲となられた村出身の二百余柱の戦没者の御霊を追悼し、遺族や関係者が参列しました。戦没者慰霊碑に白菊を献花し、戦没者の冥福を祈るとともに、恒久平和への誓いを新たにしました。

式典では、参列者で黙とうをささげ、畑中 稔朗 村長、川端 一松 村議会議長に続き、遺族を代表して坂本 信大 村遺族会長が追悼のことばを述べました。坂本会長は「再び悲惨な戦火を繰り返すことなく、世界の平和、命の大切さをしっかりと後世に受け継いでいくことを、お誓い申し上げます」と述べ、恒久平和への願いを新たにしました。

東通村商工会、東通村郷土芸能保存連合会、ひがしどおり故郷会 要望書を提出

『祈水』等の地域限定酒を酒造する、むつ市の関乃井酒造が事業停止したことを受け、3団体が、9月14日に地域限定酒存続への支援を求める要望書を畑中村長に手渡しました。

東通村商工会の小寺 将太 会長らは、村内の酒米農家、首都圏へのPR、郷土芸能のブランド力維持のためにも、限定酒存続は重要であり、将来に残すための方策を検討するよう要望しました。

要望書を受け畑中村長は「各集落の秋の例祭で奉納される御神酒(おみき)が『祈水』『能舞の郷』等の地域限定酒でなくなったことに驚愕しました。この状況が長く続くことがないよう、様々な方と情報をともし、地域・村民・東京に暮らす人たちのためにも、この状況を1日も早く打開できるよう、努力を重ねて参ることをお約束します」と思いを述べました。



左から ひがしどおり故郷会 氣仙 修 氏、畑中村長、東通村商工会 小寺 将太 氏、東通村郷土芸能保存連合会 林 良一 氏